

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

平成30年10月 2日 (火)

### 2 確認箇所

A排水路

### 3 確認項目

A排水路の清掃等の実施状況

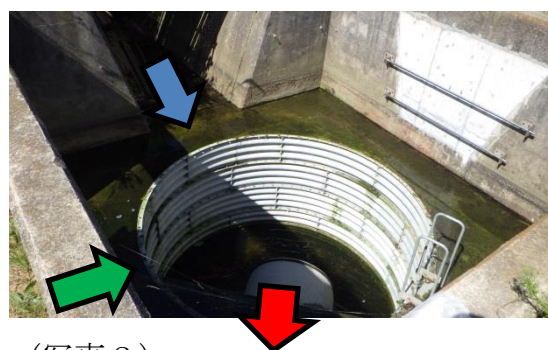
### 4 確認結果の概要

発電所構内に敷設されているA排水路では、今年8月21日以降、Cs-137と全βが上昇し、同月26日以降低下し始めた。東京電力はフォールアウトで汚染された土砂が排水路に流入した可能性があり、Csと全βが上昇したと考え、溜枳の清掃など応急的な対策を講じたことから、対策の実施状況を確認した。

- ・溜枳には、固体廃棄物貯蔵庫側（青矢印）と道路側（緑矢印）から水が流れ込み、港湾内（赤矢印）に排水させているが、東京電力が土砂が流入した可能性があるとして判断した道路側の側溝には、ゼオライト土のうが設置されていた。（写真1、2）
- ・現場確認時には、溜枳には道路側（緑矢印）からの水の流入はあったが、固体廃棄物貯蔵庫側（青矢印）からの流入はほとんどなかった。（写真2）
- ・目視した限り、溜枳内に土砂等が堆積している様子はなかった。（写真2）



(写真1)



(写真2)

### 5 プラント関連パラメータ等の確認

各パラメータについて、前日と比べ有意な変動は確認されなかった。